補講 その他の機能	CAT2020 運用開始以降は、 レコード ⇒ データ ファイル ⇒ データセット と読み替えてください。
1節 参加組織情報	ILL システム(NACSIS-ILL)
2節 ILLレコード検索	の外部依頼機能は、日米 2018
3節 ILL文献複写等料金相殺サービス	年 3 月末、日韓 2022 年 3 月
クイズ	末をもって終了しました。







「ILL システム基本操作」で見 てきた通り、 ILL システムで は、目録検索から ILL レコード の送信までを簡単に行うこと ができます。しかしながら、所 蔵館がすべて適切な受付館に なり得るとは限らず、せっかく 依頼を送っても先方の利用条 件にあわなければ、謝絶される ことがあります。

このようなことを防ぎ、ILL の やりとりをスムーズに行うた めには、依頼先を決める際に、 所蔵の有無だけではなく、所蔵 館の利用条件を確認すること が非常に重要になります。 この時、参照するのが、「参加組 織レコード」であり、「参加組織 ファイル」に収められていま す。

参加組織レコードは、利用条件 の参照以外にも、ILL レコード における依頼・受付館担当者事 項の転記にも利用されていま す。

このように、ILL 業務の色々な 場面で参照される参加組織レ コードですので、常に正確かつ 最新の参加組織情報が記録さ れていることが重要です。

を加組織ファイル MEMBER OO大学B図書館 D NAME SETCODE, ORGCODE ILLFLG, COPYS, LOANS, FAXS, STAT ZIP, ADDRESS, TEL, ILLDEPT, ILLSTAFF POLICY BLID, BLPWD …

参加組織レコードの内容について説明します。

参加組織レコードは、NACSIS-CAT/ILL システムに参加してい る全ての参加機関について、図 書館・図書室ごとに1つずつ作 成されています。

参加組織レコードには、参加組 織レコード ID、参加組織名称、 機関種別やサービス種別、担当 者、連絡先、利用条件(レンデ ィング・ポリシー)などが登録 されています。

各フィールドについての詳し い情報は、参考資料ボタンをク リックしてください。

次に、参加組織情報の参照につ いて説明します。

参加組織レコードは、「FA番号」 と呼ばれる参加組織レコード IDによって管理されています。 目録やILLの各レコードは、こ のFA番号をもとに参加組織レ コードとリンクを形成する仕 組みになっています。

2項 参加組織情報の参照

	シリロルロル取ノア	170	
	MEMBER	30>	
	MEMBER	507]
MEMBER ID <fa000010> NAME SETCODE, ORC ILLFLG, COPYS ZIP, ADDRESS, POLICY</fa000010>	参加組織レコードID FA番号 GCODE 5, LOANS, FAXS, STAT TEL, ILLDEPT, ILLSTAFF	S, STAT , ILLSTAFF	XS, STAT T, ILLSTAFF

[業務選択][獲写佐頼][貸借依	麺」[複写受付] (賞借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]
雑誌所戴一覧 (教育用サーバ)	画面例:「ILLシステム基本操作(1)-目録検索」例題
検 索 クリア 書は8	¥縁に戻る FORM
<am00312011>オンライン検索/日本端末研究会関東地</am00312011>	也区部会 Vol. 3, nc. 1 (1982. 3)· .
FANO: LOC	
HLV= 8(2)	HLYR=
AREA= SETCODE=	ORGCOD3= CONT=
ILLFLG: A COPYS-AC LOANS-	FAXS STAT. A GEPCCDE-
検索結果 32 件	所戴館指定==>
1 - 24 10200000000 - 5 40012540 千大 図	(1/0° 1000 2 5 7 0 1/ 11/1 2 4) 15 12/5 4) 14 10
2 <241021452711> <fa 278=""> 国士統 本統</fa>	(1591, 1997) 3-3, 10, 11(1, 3-4), 12, 13(2-4), 14-16
2 < A1023808264> <fa003964> 阪市大 センタ</fa003964>	(1590-1999) 11-14.17(1-4).18(1-4).19(1-4).20(1-4)+
「業務買択」「漢字安頼」「賞借依知	桶」「復写受付」「貨借受付」「ユーティリティ」「ログアウト」
貸借受付詳細表示 (教育用サー/)	▲ 画面例:「Ⅱ1システム基本操作(2)-複写業務」例題
RECEIVE	
<la0000019964> 未処理 OMLN</la0000019964>	ML情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127
ACCI:pb TYPE: SPVIA:	ONO: ANO: PRMI:
EIRID: BN00214881	
BIBNT: 研究情報と図書館: 知り生産(ごがけるニュー	- *メティア /(国力)信者 ; 7.吾, 1986.2

例えば、所蔵検索では、検索結 果に FA 番号が表示され、ここ から各参加組織レコードへの リンクが形成されています。依 頼先を決める直前に、簡単に所 蔵館の利用条件を確認するこ とができます。

[業務選択][複写依頼][貸借依兼	④ (複写受付) (貸借受付) (ユーティリティ) (ログアウト)
雑誌所蔵一覧 (教育用サーバ)	画面例:「ILLシステム基本操作(1)-目録検索」例題
検索 グリア 書は詳	縁に戻る FORM
	区部会 Vol. 3, no. 1 (1982. 3)
FANO: LOC.	
HLV= 8(2)	HL YR=
AREA= SETCODE=	ORGCODE= CONT=
ILLFLG: A COPYS= AC LOANS=	FAXS: STAT: A GRPCODE= ⊐−⊢─∭
検索結果 32 件	所蔵館指定==>
1 < <u>CA1020008603</u> > < <u>FA001754</u> > 千大 図 2 < <u>CA1021452711</u> > < <u>FA005278</u> > 国士舘 本館 3 <ca1023808264> <fa003964> 阪市大 ゼンタ</fa003964></ca1023808264>	(1982-1997) 3-5,7-8,10,11(1,3-4),12,13(2-4),14-18 (1991-1998) 12-19+ (1990-1999) 11-14,17(1-4),18(1-4),19(1-4),20(1-4)+
「業務選択」「複写依頼」「貸借依頼	1[複写受付][貨借受付][ユーティリティ][ログアウト]
貸借受付詳細表示 (教育用サーバ RECEIVE) 画面例:「ILLシステム基本操作(2)-複写業務」例題
CA0000019964> 未処理 OMLN1 ACCT:pb TYPE: SPVIA: BIBID:BN00214881 BIBNT:研究情報と図書館:5003生産におけるニュー	M:情報研1 OMLID <mark>:FA012127</mark> AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127 ONO: ANO: PRMI: 「」」 ・メディア / 国分信著 : 丸善, 1986 2.

また、ILL レコード内にある依 頼館・受付館情報にも、参加館 略称だけでなく、FA 番号が記録 されていますので、リンクをク リックするだけで、相手館の詳 しい情報を確認することがで きます。

ILL システム内では、認証情報 を除き、参加組織レコード内に 記録されている ILL 業務に関す る全ての情報を参照すること ができます。

<u></u>	国立情報学研究所
	101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 TEL:03-4212-2142 FAX:03-4212-2180
利用	方法
	National Institute of Informatics
	2-1-2 Hitotsubashi, Chiyoda-ku, Tokyo 101-8430
	来館利用担当:図書室
	電話番号:03(4212)2142
	受付時間:平日9:00-17:30
	URL:http://www.nii.ac.jp/about/library/(国立情報学研究所 図書室)
	URL:http://www.nii.ac.jp/ (国立情報学研究所)
	URL:http://www.nii.ac.jp/about/access/ (map)
	事前連絡:研究室資料は必ず事前にご連絡ください。図書室資料についても、所在等を必ず事前にご確認くだ さい。
	持参書類: 身分証明書または学生証
	館外貸出: 不可
	制限事項: 研究室資料等、閲覧・貸出を許可しない場合があります。
	休室日: 土曜、日曜、祝祭日、年末年始、研究所の定める夏季一斉休業日、その他臨時の休室日
	ILL-Dept:Library
	ILL-Org:National Institute of Informatics

また、一部の情報は、CiNii Booksの所蔵館データとして一 般にも公開されています。 参加組織レコードの POLICY フ ィールドに、「WEBPOLICY:」につ づけて記録した内容だけが、 CiNii Books で公開対象となり ます。 詳しくは、「3項 参加組織情報

詳しては、「3項 参加組織情報 のメンテナンス」で説明しま す。



参加組織情報は、目録所在情報 サービスのホームページから も検索・確認することができま す。

画面は、参加組織検索のページ です。「HOME」→「ツール」→「参 加組織検索」とたどってゆきま す。

参加組織番号、参加組織名称、 参加組織略称の<u>3つの検索キ</u> ーからの検索が可能となって います。

使い方は、このホームページ画 面の下の「検索方法」をよくお 読みください。

この他、参加組織情報の検索に ついて、「ILLシステム応用操作 (1) 第1章」でも説明してい ます。必要に応じて確認しまし ょう。



3項 参加組織情報のメンテナンス

参加組織情報の更新について 説明します。

参加組織レコードは、各参加館 の固有データですので、その内 容の修正は、各館の責任で行わ なければなりません。

この、参加組織レコードを修正 し、参加組織情報を更新するこ とを、「参加組織情報のメンテ ナンス」と呼びます。



参加組織情報のメンテナンス をする際には、次のことに注意 しましょう。

まず、参加組織情報は、参加館 としてのパブリックな情報で す。担当者の都合や考えにより 修正する情報ではないことを 十分に理解しましょう。

そして、その情報は常に最新の 状況を反映させたものにして おく事が重要です。

また、CiNii Books で公開する ための情報も、忘れずに入力し ましょう。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FAO12138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係	
ILL業務選択 (教育用サーバ)	
<u>複写依頼</u> <u>貸借依頼</u> <u>Newl 複写受付</u> <u>貸借受付</u>	
<u>ユーティリティ</u> ログアウト	

それでは、実際に参加組織情報 のメンテナンスの方法につい て、WebUIPを例に説明しましょ う。

画面は、ILL 業務選択画面です。 まず、「ユーティリティ」をクリ ックします。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FAO12138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係
[業務選択][複写依頼][貸借依頼][複写受付][貸借受付][ユーティリティ][ログアウト]
ユーティリティ (教育用サーバ)
<u>ニュース</u> 参加組織、シテナンス 参加組織、 <u>値</u> ILLレコード統計(個別館統計) ILLレコード統計

ユーティリティの業務選択画 面が表示されます。 ここで「参加組織メンテナン ス」をクリックします。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FA012138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係	
(業務選択) [複写依頼] (貨借依頼) [複写受付] (貨借受付] (ユーティリティ) [ログアウト]	
参加組織詳細表示 (教育用サーバ)	
作。正 ユーティリティ画面に戻る	
<fa012138> CRTDT: 19880824 RNWDT: 20000510 NAME:国立情報学研究所 2 コクリソジョウホウガクケンキュウジョ 2</fa012138>	
RYAKU:雨程072 ADDRESS:101-8430東京都千代田区一ツ橋2-1-2 ILDEPF:図書館相互協力係	
ILLSTAFF: 情報一郎 TEL :03-1111-1111	
FAX:03-2222-2222 SETCODE:8 ORGCODE:8 CATFLG:A ILLFLG:A COPYSA LOANS: A FAXS: A STAT: A COPYAL: LOANAL:	
LOANP: BL:	
NDL: KENCODE:13 LOC:書庫	
LOC:周梁 LOC:周梁 LOC:参考	
LOC:図書 LOC:資料	
LOC:研修 [ダウンロード]	

参加組織詳細表示画面です。 自館の参加組織レコードが表 示されました。 「修正」をクリックします。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FAO12138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係	
(業務選択) (複写依頼) (貸借依頼) (複写受付) (貸借受付) (ユーティリティ) (ログアウト) ▲ 参加組織修正 (教育用サーバ)	
(# 存 参加線泰詳細ご戻る POUCY 夕気適加 MEMBER < <p><fa012138> CRTDT:19880824 RNWDT:20000510 NAME:国立情報学研究所 2 コクリソジョウホウガクケンキュウジョ 2 RYAKU:情報研認 ADDRESS 101-8430 東京都千代田区 一ツ橋2-1-2 ILDEPT図書館相互協力係 ILLTAFE情報一郎 TEL03-1111-1111 FAX:03-2222-2222 SETCODE:8 ORGCODE:8 CATFLG:A ILLFLG:A CODE COPYS:A LOANS:A FAXS:A STAT:A COPYAL: LOANAL: LOANP: BL/ NDL: KENCODE:13 LOC:開架 ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓</fa012138></p>	

参加組織修正画面です。

この例題では、CiNii Books に 表示する情報の追加を行いま す。

新たにフィールドの追加が必 要ですので、右のプルダウンメ ニューで POLICY を選んで、「タ グ追加」のボタンをクリックし ます。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FAO12138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係
(業務選択)(復写依頼)(貨借依頼)(復写受付)(貨借受付)(ユーティリティ)(ログアウト) 参加組織修正(教育用サーバ)
保存 参加組織詳細に戻る POLICY マ タグ追加
MEMBER <fa012138> CRTDT: 19880824 RNWDT: 20000510 NAME:国立情報学研究所 2 ロクリツジョウホウガクケンキュウジョ 2 RYAKU: 情報研2 ADDRESS 101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 ILLDFTQ 書館相互協力係 ILSTAFE/情報一郎 TEL 03-1111-1111 FAX: 03-2222-2222 SETCODE: 8 OGCODE: 8 CATFLG: A ILLFLG: A CODE COPYS: A LOANS: A FAXS: A STAT: A COPYAL: LOANAL: LOANP: BL / NDL: KENCODE: 13</fa012138>
LOC:書庫 LOC:開架
クリア POLICY: WEBPOLICY:未貸担当者:サービス係

画面下部に POLICY フィールド の入力画面が表示されまし た。 まず、「WEBPOLICY:」と入力し ます。 POLICY フィールドに記録され た利用条件のうち、 「WEBPOLICY:」があるものだ けが、CiNii Books で公開され ます。 続けて、「来館担当者:サービ ス係」と入力し、「設定」をク リックします。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FAO12138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係	
(業務選択)(複写依頼)(貸借依頼)(複写受付)(貸借受付)(ユーティリティ)(ログアウト) 参加組織修正(教育用サーバ)	
(2) 存 参加線環詳細に戻る 夕グ追加	
MEMBER <fa012138- crtdt:19880824="" rnwdt:20000510<br="">NAME:国立情報学研究所 2回クリンジョウホウガクケンキュウジョ 2 RYAKU:情報研2</fa012138->	
ADDRESS 101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 ILLDET区書館相互協力係 ILLSTAFF情報一郎 TEL 03-1111-1111	
FAX:03-2222-2222 SETCODE:8 ORGCODE:8 CATFLG:A ILLFLG:A CODE COPYS:A LOANS:A FAXS:A STAT:A COPYAL: LOANAL:	
BL/ NDL: KENCODE:13	
POLICY:WEBPOLICY:来館担当者:サービス係 LOC:書庫	-

参加組織修正画面です。

今追加した項目が反映されて います。

すでに設定されている項目の 修正は、修正したいフィールド 名をクリックすると編集画面 が表示されます。

必要な修正が終わったら、「保 存」をクリックして下さい。

例題1:自館の参加組織情報に、Webcat、Webcat Plusに表示するための情報を追加する。 参加組織名称:国立情報学研究所2 (FAO12138) 修正内容: WEBPOLICY:来館担当者サービス係
(業務選択)[複写協類][貨幣依頼]]複写受付][貨幣受付]]ユーティリティ]ログアウト]
参加組織詳細表示 (教育用サーバ)
1700参加組織の登録が完了しました
修正 ユーティリティ画面に戻る
<fa012138-cridt: 19380824="" 20080903<br="" rnwdt:="">NAME:国立情報学研究所 2回クリッジョウホウガクケンキュウジョ 2</fa012138-cridt:>
RYAKU:情報研2
ADDRESS: 101-8430 東京都干代田区一ツ橋2-1-2 HILDERE 図書 2014 万-10-10
ILLCORFISCHER 1.2. 36.7.107. ILLSTAFF: 竹香根一白C
TEL:03-1111-1111
FAX:03-2222-2222
SETCODE:8 ORGCODE:8 CATFLG:A ILLFLG:A
COPYS: A LOANS: A FAXS: A STAT: A COPYAL: LOANAL:
LOANP:
BL: NDI-
KENCODE:13
POLICY:WEBPOLICY来館担当者:サービス係
LOC:書庫
ICC開発 CiNii Rookoのデーク再新は測1回
LOC:参考 UNIT DUDKSのデーン更新は通「回
LOC図書 → 反映されるまでのタイムラグに注意*
LOC:真种 LOC研修

参加組織詳細表示画面です。 登録が完了したメッセージが 表示されました。

確かに、POLICY に利用条件に関 する情報が追加されています。 ILL システム内では、修正内容 が即時に反映されますが、 CiNii Booksの所蔵館情報は、 週1回の更新になっているた め、反映まで数日のタイムラグ があります。

その期間を考慮した上で、参加 組織情報のメンテナンスを行 うよう注意しましょう。

なお、参加組織名、略称など一 部の項目は、各館による参加組 織情報のメンテナンスでは変 更できません。変更したい場合 は、国立情報学研究所に連絡し てください。

これで、参加組織情報のメンテ ナンスの操作は終了です。 2節 ILLレコード検索の概要 2項 ILLレコード検索の操作方法

1項 ILL レコード検索の概要



ここでは、ILL レコード検索に ついて説明しましょう。 ILL システムの基本操作・応用 操作の練習では、その都度、業 務選択画面に戻り、該当する 状態のメニューから ILL レコ ードを表示させてきました。 業務選択画面では、現在進行 中の ILL レコードのうち、依 頼館、または受付館それぞれ の図書館側の状態がメニュー で表示されています。 自館で処理が進行中で、レコ ードの状態が分かっている場 合には、この業務選択画面か らが便利です。



業務選択画面では、現在進行 中のILL レコードのうち、 依頼館、または受付館それぞ れの図書館 側の状態がメニ ューで表示されています。 自館で処理が進行中で、レコ ードの状態が分かっている 場合には、この業務選択画面 からが便利です。



しかし、業務選択画面のメニ ユ ーからは、状態がわからな かっ たり、過去に依頼が完了 したり、状態が相手館側にあ るレコードの場合には、探す ことができません。

そんな時に便利な機能が、 「ILL レコード検索」です。

ILL レコード検索では、申込 者 や書誌事項などからの絞 り込みができますので、以前 この雑誌の依頼はどこからだ っただろうか、あの先生の申 込みは全部終ったかしら、と いう場合にも、必要な時に該 当レコードを検索・表示させ ることができます。

国立情報学研究所 NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材

2項 ILL レコード検索の操作方法

例題2:依頼検索を利用して、半年以内に行った次のILLレコード 検索条件:レコードの状態=「確認」、依頼者=「上方太郎」	(複写依頼)を検索する。	
(業務選択)(複写依頼)(貨借依頼)(複写受付)(複写依頼業務選択(教育用サーノ	<u>賞借受付) (ユーティリティ) (ログアウ)</u> (う)	<u>Þ</u>]
準備中 <u>未処理</u> 新着照会 照会 回答待 発送 到着処理中 クレーム未処理 クレーム回答待 新規依頼 図書 雑誌 <u>依頼検索</u>	0 件 3 件 0 件 0 件 0 件 0 件 0 件	

WebUIP を例に、ILL 検索の操 作の概略を説明します。 この例題では、以前に「上方太 郎」さんからの依頼で行った ILL レコードを検索します。 画面は、複写依頼業務選択画 面です。 ILL レコードの状態は、「確認」 まで進んでいますので、複写 依頼業務選択画面のメニュー

からは選択することができま せん。

画面下部にある、「依頼検索」 をクリックします。

例題2:依頼検索を利用して、半年以 検索条件:レコードの状態=「確認」	内に行った次のILLレコード(複写依頼)を検索する。 、依頼者=「上方太郎」
[業務選択][複写依頼][貨	借依頼] (複写受付) (貸借受付) (ユーティリティ) [ログアウト)
複写依頼検索・簡略	暑示 (教育用サーバ)
検索 クリア	検索ファイル: 「カレントファイル 🔽 表示件数: [10 💌 件
STAT: ALL D:	AMLID:
CLNT: CLNTP:	
BIBNT:	
AMLNM:	
親写依頼業務選択に戻る	

複写依頼検索・簡略表示画面 です。

検索フィールドが表示されて います。上から、STAT(状態)、 ID (ILL レコード ID)、 AMLID(相手館参加組織レコー ド ID)、などが指定できます。

例題2:依頼検索を利用して、半年以内に行った次のILLレコード(複写依頼)を検索する。 検索条件:レコードの状態=「確認」、依頼者=「上方太郎」
[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]
複写依頼検索・簡略表示 (教育用サーバ)
検 索 クリア 検索ファイル: カレントファイル ▼ 表示件数: 10 ▼ 件
STAT: ALL D: AMLD:
CLNT:
BIBNT:
AMLNM
渡写依頼業務選択に戻る 検索対象ファイル*
カレントファイル:進行中または半年以内に終了 バックファイル:それ以前に終了

検索対象ファイルでは、カレ ントファイルの他にバックフ ァイルが選択できます。

カレントファイルには、現在 進行中または半年以内に終了 した ILL レコードがあり、そ れ以前の古いレコードは、バ ックファイルに移されていま す。

例題2では、半年以内のレコ ードの検索ですので、検索フ ァイルは、カレントファイル のままとします。

STAT から「確認」を選び、 CLNT(依頼者名)に「上方太郎」 と入力し、「検索」をクリック します。

例題2:依額検索を利用して、半年以内に行った次のILLレコード(復写依頼)を検索する。 検索条件:レコードの状態=「確認」、依頼者=「上方太郎」
[業務選択] [複写依頼] [貨借依頼] [複写受付] [貨借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]
複写依頼検索・簡略表示 (教育用サーバ)
検索 クリア 検索ファイル: カレントファイル ▼ 表示件数: 10 ▼ 件
STAT: 1412 D: AMLID:
CLNT: LFXAB CLNTP:
BIENT: AMLNM:
検索結果 3 件
1. <u><la0000015599></la0000015599></u> 確認 情報研1 20080401 <> Comput () in libraries Vol.9, no.1(Jan. 1989) 上方太郎
2. < <u>LA0000015996></u> 確認 情報研1 20080401 <> 流通研究 / 日本商業学会 [編集] No. 1 (1998.3) 上方太郎
3. < <u>LA0000016398></u> 確認情報研120080911 <> 21会情報受研究・日本社会情報受会誌 - No. 1 (1997)。 上方大郎

検索結果が表示されました。 カレントファイルに保存され ている ILL レコードの中か ら、状態が「確認」で、依頼者 が「上方太郎」さんである ILL レコードの一覧が表示されま した。 更に詳しく見たいレコードが

あれば、レコード ID をクリッ クします。

例題2:依頼検索を利用して、半年以内に行った次のILLレコード(複写依頼)を検索する。 検索条件:レコードの状態=「確認」、依頼者=「上方太郎」
[業務選択] [複写依頼] [賞借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]
複写依頼検索・簡略表示 (教育用サーバ)
<u>椎 魚 クリア</u> 検索ファイル: カレントファイル ▼ 表示件数: 10 ▼ 件
STAT: 福記 D: AMLID: AMLID: CLNT: 上方太郎
CLNTP:
AMLNM:
検索結果 3 件
1. <u><la0000015599></la0000015599></u> 確認情報研1 20080401 <> Computers in libraries Vol.9, no.1(Jan. 1989) 上方太郎
2. < <u>LA0000015996></u> 確認 情報研1 20080401 <> 流通研究 / 日本商業学会 [編集] No. 1 (1998.3) 上方太郎
3. < <u>LA0000016398></u> 確認 情報研1 20080911 <> 社会情報学研究:日本社会情報学会誌 No. 1 (1997)上方太郎

この他にも、相手館や、書誌事 項の一部など、限られた情報 からの検索が可能です。 便利な機能ですので、色々と 試してみましょう。 以上で、ILL レコード検索につ いての説明は終了です。



1項 サービスの概要



ILL 文献複写等料金相殺サービス、すな わち「ILL 料金相殺サービス」とは、ILL システム内で発生した文献複写、現物 貸借に関する料金の相殺を行うサービ スです。

国立大学の国立大学法人への移行及び 会計処理の変更に伴い、国立情報学研 究所では平成16年4月からILL料金相 殺サービスの運用を開始しました。

このサービスの特長として、国・公・私 立大学等の全ての ILL システム参加館 の加入が可能であることと、従来の1件 毎の会計処理が、四半期毎の相殺処理 に変わることなどが挙げられます。

これにより、参加館での事務処理の効 率化・合理化が進み、経費節減が可能に なります。



サービスの概念について説明します。 ILL料金相殺サービスに、A、B、C、3つ の図書館が参加しているとします。 A と B、B と C、A と C、3つの図書館間 にはそれぞれ依頼と受付のやりとりが あり、一定期間内に、図のような料金が 発生しました。



国立情報学研究所では、この3つの図 書館間で行われた全ての依頼・受付を 集計し、それぞれの図書館の受付総額・ 依頼総額を計算します。受付総額から 依頼総額を引いた額が、国立情報学研 究所との決済金額となります。

国立情報学研究所 NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材



国立情報学研究所では、その結果をも とに通知書を作成し、各図書館に送付 します。

この図の例では、受付総額が多かった A、Bの図書館には国立情報学研究所か ら支払いが発生し、依頼総額が多かっ た C 図書館には、国立情報学研究所か らの請求が発生しているのが分かりま す。

2項 会計処理の仕組み



ILL 料金相殺サービスの具体的な会計 処理について説明します。

月次処理と四半期毎の相殺処理との2 段階になっています。

まず、個別の月次処理として、毎月末 に、対象レコードを固定します。

対象レコード抽出の条件は、依頼館・受 付館共に受付日が利用開始日以降で、 ILL料金相殺サービス利用館の「確認」 または「返却確認」状態のレコードのう ち、更新日が当月内で、合計金額が1円 以上のものです。

月次処理以降、対象レコードの変更は できなくなるため、注意が必要です。

次に、全体の相殺処理を、6、9、12、3 月の月末に行います。その結果をもと に、国立情報学研究所から各加入館に 「相殺結果通知書」が送付されます。国 立情報学研究所からの請求がある場合 は、翌月末までに支払います。また、国 立情報学研究所からの支払いがある場 合は、翌々月の10日に振り込まれます。 これらのデータは、ホームページから ダウンロードすることができます。

3項 サービスの運用



ILL 料金相殺サービスの運用について 説明します。

加入対象は、ILLシステムの全参加館です。館種による制限はありません。

費用の負担は、年払い定額の運営費の みです。

相殺処理への加入は、ILL システム参加 館の任意で、加入時期は特に限定せず 随時可能です。

ただし、日韓ILLなど、ILL料金相殺サ ービス加入が利用の条件となっている ものもあります。

利用状況を見てみましょう。加入機関 数、処理レコードの割合は図のように なっており、多くの参加館がこのサー ビスを利用していることが分かりま す。

最新の利用状況は、ホームページで公 開しています。

国立情報学研究所 LL文献禎写等料金相殺サービス
● 利用機関一覧
本サービスを利用している機関, FA番号の一覧です。

各利用機関毎の明細、仕訳データがダウンロードできます。 四半期毎の相殺結果が確認できます。
 バスワード変更
ログイン用バスワードを変更します。
● <u>各種申請</u>
本サービスの利用申請(新規,変更,中止)と残高確認書の出力依頼申請を行います なお,利用申請は目録システムのサービス時間中のみ可能です。
 Copyright(C) National Institute of Informatics

最後にホームページの紹介です。 今まで説明しました個別データダウン ロード、各種申請等は、画面のホームペ ージから行うことができます。 この他にも、最新ニュースも、ホームペ ージ上でいち早く確認できますので、 随時チェックするようにしましょう。 以上で、ILL 文献複写等料金相殺サービ スの説明は終了です。

国立情報学研究所 NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材



この教材では、参加組織情報、 ILL レコード検索、そして、 ILL 文献複写等料金相殺サー ビスについて学習してきまし た。 いずれも ILL 業務をサポート

する重要な機能・サービスです。

これらの理解を深め、実際の 業務で活用してゆくことで、 より円滑な ILL 業務が実現 し、サービスの向上が期待で きます。

まだ利用したことのない機 能・サービスがある場合は、 この教材での学習にとどまら ず、是非実際の業務でも試し てみましょう。